



2011年5月30日

駅から歩くウォークラリー「えきぽ」の新コースを追加します！

4月22日（金）よりスタートしましたいつでも手軽に駅からスタートできる 駅から歩くウォークラリー「えきぽ」は、おかげさまで会員数も733名（5月29日現在）になりました。現在は7コースを紹介しておりますが、さらに多くの沿線エリアを楽しんでいただくために、5月31日（火）より5コースを新たに追加します！
バリエーションも増える「えきぽ」で、初夏のウォーキングやハイキングをどうぞお楽しみください！！

1. 「えきぽ」新コース概要

(1) 中央線 日野駅 『～新選組のふるさと日野～自然と歴史にふれる道』
新選組にまつわる史跡や由緒ある寺社。多摩川をはじめ、変わらず残されている自然。東京にいながらほっとする事が出来る日野を堪能してください。



多摩川の土手（イメージ）

(2) 中央線 八王子駅 『歴史と商人の町 八王子』
八王子には鎌倉～室町時代に作られた仏像を本尊とする極楽寺等、見所が点在しています。また甲州道中八王子宿としても発展したことから、古くからの商店など往時を偲ぶことができます。



花街黒塀通り（イメージ）

(3) 中央線 上野原駅 『四季を楽しむ五感の森八重山ハイキング』
大月市、上野原市、山梨県等による「県東部 JR8 駅トレッキング推進協議会」設定のコースが基になっています。市街地に隣接し、気軽にハイキングを楽しめる「八重山」の中腹に位置する「八重山展望台」からは、富士山をはじめ丹沢山系などのパノラマが広がり市街と山並みを一望できます。



八重山展望台の眺望（イメージ）

(4) 中央線 萐崎駅 『甲斐武田のルーツを訪ねる「武田の里」』
甲斐源氏一族を率いて強大な武力を誇った武田家発祥の地であり、武田八幡宮や願成寺などの歴史的遺産が点在しています。「わに塚のサクラ」は孤高の一本桜として有名です。



願成寺（イメージ）

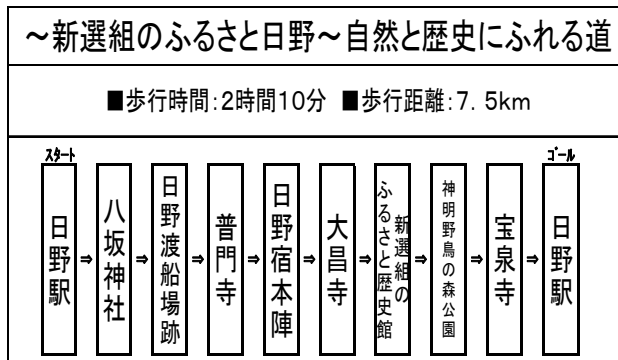
(5) 青梅線 青梅駅 『おうめ調布の郷』
青梅は青梅街道の宿場町でした。また江戸時代には木材の集約拠点として賑わい、その後は繊維産業の街として栄えました。このコースには、ノスタルジックな町並みや名所が点在し、青梅の過去と現在を体感できます。



釜の淵公園（イメージ）

2. 「えきぽ」新コース詳細

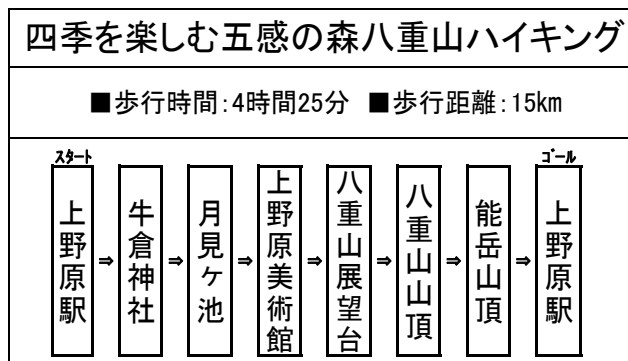
(1) 中央線（多摩エリア）



(2) 中央線（多摩エリア）



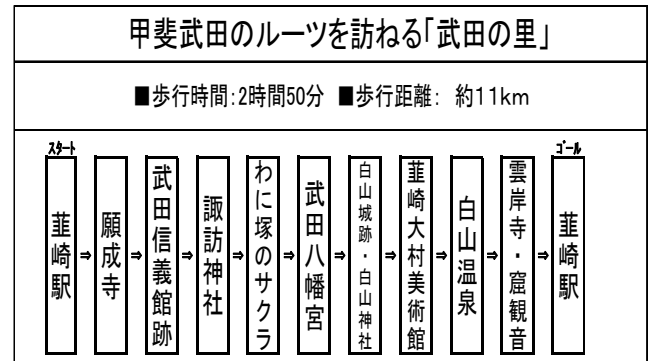
(3) 中央線（相模湖・山梨エリア）



※参加者特典

上野原美術館：入館料大人 300円→250円

(4) 中央線（相模湖・山梨エリア）



※参加者特典

白山温泉：利用料大人（中学生以上）600円→500円

韮崎大村美術館：入館料大人（大学生以上）500円→400円

小・中学生、高校生 200円→150円

(5) 青梅線（青梅・五日市線エリア）

